

2023年6月吉日

(公社)日本建築家協会沖縄支部
正会員及び法人協力会員 各位

沖縄建築賞実行委員会 委員長
(公社)日本建築家協会沖縄支部 支部長
伊良波 朝義 〈公印省略〉
(公社)沖縄県建築士会 会長
金城 傑 〈公印省略〉
(一社)沖縄県建築士事務所協会 会長
武岡 光明 〈公印省略〉

「第9回沖縄建築賞」事業協賛金のご協力依頼

謹啓 貴社ますますご隆盛のこととお喜び申し上げます。

さて、本会は、日本建築家協会沖縄支部、沖縄県建築士会、沖縄県建築士事務所協会、タイムス住宅新聞社とともに顕彰事業として「第9回沖縄建築賞」を開催することになりました。本賞は建築文化の向上に資する県内の優秀な建築物、建築士を表彰することで、建築の社会的な役割を見直し、建築に携わる関係者の業務への意欲、技能の向上を目指しながら、次世代を担う建築士の発掘、育成を促すことを目的としています。

つきましては、同顕彰事業を成功に導くため、出費多端の折、誠に恐縮とは存じますが、本趣旨のご理解を賜り、協賛金のご協力をいただけますよう宜しくお願い申し上げます。尚、協賛金のご協力につきましては、週刊タイムス住宅新聞記事特集直下にて（9月予定）貴社、貴団体名を掲載いたします。

謹白

記

1. 申し込み締切 : 2023年7月21日（金）
2. 掲 載 日 : 2023年9月29日（金）＝予定
3. 掲 載 紙 : 週刊「タイムス住宅新聞」
4. 協 賛 金 : 一口10,000円（二口以上のお申し込みも可能です）
5. 申し込み先 : 沖縄建築賞実行委員会事務局（タイムス住宅新聞社内）

担当 当真 松田 新崎

住所 900-0015 那覇市久茂地 2-2-2-11F

電話 098-862-1155（代表）

FAX 098-860-6677

メール : kenchiku.jht@gmail.com

「沖縄建築賞」要項（要旨）

1. 企画名 「沖縄建築賞」
2. 主催 沖縄建築賞実行委員会（構成団体：日本建築家協会沖縄支部、
沖縄県建築士会、沖縄県建築士事務所協会、タイムス住宅新聞社）
3. 後援 沖縄県設備設計事務所協会、日本建築構造技術者協会九州支部沖縄地区会、
日本建築学会九州支部沖縄支所、建築設備技術者協会九州支部沖縄支所、
日本建築積算協会九州支部、沖縄県建設業協会
NHK沖縄放送局、琉球放送、琉球朝日放送、沖縄テレビ放送、エフエム沖縄、
ラジオ沖縄、沖縄建設新聞 ※順不同
4. 特別協力 沖縄タイムス社
5. 募集内容 沖縄県内に建築された建築作品等（新築にかかわらず増改築・改修等を含む）で、
2018年5月1日より2023年4月30日までに竣工（竣工日は検査済証の交付日とする）
したもので竣工後の増改築等も含め法令が遵守された建築物を対象。
（1）住宅建築部門
（2）一般建築部門
6. 表彰区分
 - ・住宅建築部門正賞 1点 賞状・賞牌
 - 同 奨励賞 2点以内 賞状・賞牌
 - ・一般建築部門正賞 1点 賞状・賞牌
 - 同 奨励賞 2点以内 賞状・賞牌
 - ・タイムス住宅新聞社賞 1点 賞状・賞牌
 - ・新人賞 1点 賞状・賞牌
 - ・入選 賞状 上記以外の一次審査通過者※施主については、正賞のみ盾・賞状を進呈。他は賞状のみ進呈。施工会社へは賞状のみ進呈。結果、「該当無」もごぞいます。
7. 応募資格 応募事務所は、沖縄県内に事務所登録をしていること。ただし、応募事務所が設計共同企業体（JV）の場合は、代表者が沖縄県内に事務所登録をしていること。
※関係団体の加盟 は問いません。
審査員及びその事務所関係者の応募は認められません。

8. 審査委員 委員長 古谷 誠章 (建築家 早稲田大学教授)
副委員長 小倉 暢之 (琉球大学名誉教授)
委員 能勢 裕子 (彫刻家)
伊良波 朝義 (公社) 日本建築家協会沖縄支部支部長
金城 傑 (公社) 沖縄県建築士会会長
武岡 光明 (一社) 沖縄県建築士事務所協会会長
大城 禎人 第8回沖縄建築賞 住宅部門正賞受賞者
根路銘 剛次 第8回沖縄建築賞 一般部門正賞受賞者

9. 審査・選考基準

- ①沖縄の気候風土を反映した建築提案があり、独創性、表現力が優れていること。
- ②時代性をふまえた企画力や技術力、機能性に優れていること。
- ③地域への貢献、文化の向上に資しており、未来へつながる創造性が優れていること。

10. 審査期日 2023年7月～9月中旬

11. 発表 2023年9月29日(金) タイムス住宅新聞、タイムス住宅新聞Webマガジン上。

12. 表彰式 2023年10月20日(金) 予定